

病害虫発生予察特殊報(第2号)

平成15年6月6日

神奈川県病害虫防除所長

病害虫名：キュウリ黄化えそ病

Melon Yellow Spot Virus (MYSV)

作物名：キュウリ

1 発生経過

- (1) 平成15年4月中旬、当所の調査定点である平塚市岡崎の促成キュウリ栽培圃場(面積：約17a)において、ハウス内に葉が黄化した株が点在しているのを当所職員が確認した。
- (2) その後、5月2日に当所及び県農業総合研究所が現地で発生状況を調査し、サンプルを持ち帰った。農業総合研究所で接種試験を行ったところ、検定植物のペチュニア及びセンニチコウに特徴的な局部病斑が認められた。RT-PCR法によるウイルス検定の結果、MYSVと同定された。
- (3) 本ウイルスによる病害は平成3年に静岡県施設のメロンで発生し、その後、平成8年に高知県のキュウリ及び施設メロン、平成12年に愛媛県の露地キュウリ、平成14年に群馬県の施設キュウリでも発生が確認されているが、本県では初めての発生である。

2 病徴と被害

- (1) 本ウイルスに感染したキュウリの症状は、初めは生長点付近の未展開葉に葉脈黄化がみられ、その後モザイク、葉脈黄化、退緑斑点、生育抑制などの様々な症状を示す。
- (2) 果実には特に症状を示さないが、静岡県の報告によると、メロンでは果実にモザイク症状がでることが知られている。

3 病原ウイルスと伝染

- (1) 病原ウイルスはトスポウイルスに属する。ミナミキイロアザミウマが幼虫時にMYSV感染植物を吸汁することで体内に保毒し、終生ウイルス伝搬能力を持つが、経卵伝染はしない。汁液伝染性は弱く、種子伝染、土壌伝染はしないと考えられている。他のアザミウマ類がどの程度本ウイルスを媒介するかは不明である。
- (2) 接種試験では6科14種で全身感染することが知られている。ウリ科ではトウガン、スイカ、メロン、キュウリ、ユウガオ、ヘチマ、ニガウリの7種が全身感染する。カボチャは感染するが症状は特に現れない。その他の作物ではペチュニア、ゴマ、ハウレンソウ、ツルナ、キンギョソウ、トレニアなども全身感染する。

4 防除対策

- (1) アザミウマ類、特にミナミキイロアザミウマの防除を徹底する(防除薬剤は表参照)。
- (2) 施設栽培では、寒冷紗を設置するなどして、アザミウマの侵入を阻止する。
- (3) 周辺の雑草及び作物などが伝染源となる可能性があるため、雑草防除及び圃場の適正管理などの環境整備につとめる。
- (4) 発生が認められたら、発病株は速やかにほ場外に除去し、焼却または土中に埋め、二次伝染源にならないようにアザミウマ類を対象とした薬剤散布や除草を徹底する。

ミナミキイロアザミウマに登録のある薬剤

キュウリ

薬剤名	倍率	安全使用基準
アフーム乳剤	2000倍	前日・2回
スピノエース顆粒水和剤	5000倍	前日・2回
ボルスター乳剤	1500～2000倍	前日・3回
アドマイヤー水和剤	2000倍	前日・4回(定植後3回)
ベストガード水溶剤	1000～2000倍	前日・4回(定植後3回)
コテツフロアブル	2000倍	前日・2回
アルバリン又はスタークル顆粒水溶剤	2000倍	前日・2回
アドマイヤー顆粒水和剤	10000倍	前日・3回
ダントツ水溶剤	2000倍	前日・3回
ハチハチ乳剤	1000倍	前日・2回

スイカ

薬剤名	倍率	安全使用基準
アフーム乳剤	1000～2000倍	前日・3回
アドマイヤー水和剤	2000倍	3日・4回
ベストガード水溶剤	1000～2000倍	7日・3回
アドマイヤー顆粒水和剤	10000倍	3日・3回
パッサ乳剤	1500～2000倍	前日・4回
スプラサイド水和剤	1000～2000倍	3日・5回

メロン

薬剤名	倍率	安全使用基準
アフーム乳剤	1000～2000倍	前日・2回
アドマイヤー水和剤	2000倍	3日・4回(定植後3回)
ベストガード水溶剤	1000～2000倍	7日・3回
アドマイヤー顆粒水和剤	10000倍	3日・2回
ダントツ水溶剤	2000倍	前日・3回
パッサ乳剤	1500～2000倍	前日・4回
スプラサイド水和剤	1000倍	3日・2回
アグロスリン乳剤	1000倍	前日・5回
アーデント水和剤	750倍	前日・5回
バリアード顆粒水和剤	4000倍	前日・3回

トウガン

薬剤名	倍率	安全使用基準
ボルスター乳剤	1500～2000倍	前日・3回
コテツフロアブル	2000倍	前日・2回
アルバリン又はスタークル顆粒水溶剤	2000倍	7日・3回(定植後2回)
アドマイヤー顆粒水和剤	10000倍	7日・3回

神 奈 川 県 病 害 虫 防 除 所
 〒 2 5 9 - 1 2 0 4 平 塚 市 上 吉 沢 1 6 1 7
 TEL 0 4 6 3 - 5 8 - 0 3 3 3
 FAX 0 4 6 3 - 5 9 - 7 4 1 1
 テレフォンサービス 0 4 6 3 - 5 8 - 6 6 1 2
 URL <http://www.agri.pref.kanagawa.jp/boujoshu/top.asp>